



東京日々新聞

九百十三号



肥前國佐賀へ出張
 小野組の手代 塩谷藤藏
 長谷部逸三、田中與三郎の三名
 自己を驕奢に過分あり。私債と負て
 突迫らる。折々閉店とせり。今
 償却の術を以て。尽果。有金千
 圓餘りと掠め。
 夜に乗て脱走。
 兵庫縣下
 福原町の
 妓楼に
 教目遣ひ
 居て多分の
 散財し。之を
 發して搜索。

ある者あれば。甲戌十二月二十日。忽ち捕縛せり。斯く泥棍と解置て
 貨幣の衛とせたり。小野氏が尾解の理あり。や。よく人口膾炙る
 宗鑑がり。入。
 盗人をとらへり。吾子
 非り
 轉々堂主人醉録

丁形具足屋 赤川栄

葛齋 芳英

